

SOUSEI

184
2019.02

日本仏教を再発信 世界大会開催



ありがとう



平成30年11月5日～9日に、世界の仏教徒が一堂に会する「第29回WFB世界仏教徒会議・第20回WFBY世界仏教徒青年会議・第11回WBU世界仏教徒大学会議日本大会」(以下、世界大会)が10年ぶりに日本で開催されました。9日には大本山總持寺で記念行事が行われ、また全日本仏教青年会(以下、全日仏青)は10日に、同じく大本山總持寺で世界大会記念の「全日仏青全国大会」を開催しました。

この機会に併せ、全国曹洞宗青年会(以下、全曹青)では、加盟曹青会とともに大本山總持寺に集い、「平成30年度 禅文化学林」を開催しました。多くの方々と交流した模様をレポートします！

世界大会記念法要の開幕

11月9日(金)10時、大本山總持寺の大祖堂で、全日本仏教会会長・曹洞宗管長の江川辰三猊下を導師として世界大会記念法要が執り行われました。世界大会のために世界各国から来日した仏教徒や日本の各宗派の代表者およそ900人が随喜する中で大般若経が転読されました。厳肅な雰囲気の中、出席者全員が心を一つにして、平和な世界の実現に向けた慈悲の行動が世界にまねく及ぶことを祈願しました。

その後の記念式典では、全日本仏教会理事長の釜田隆文前曹洞宗事務総長による主催者挨拶、世界仏教連盟副会長・事務総長のパロップ・タイアリー氏の挨拶に続き、全日仏青理事を務める倉島隆行会長が英語でスピーチをしました。静かな堂内に響き渡るスピーチに各国の宗教者が聞き入りました。





10年ぶりの世界大会開催 日本仏教の今を世界へ

全日仏青 倉島隆行理事長
記念式典 英語スピーチ要約

世界中の仏教界のリーダーが平和を祈願するために一堂に会する記念すべき日にご挨拶させていただくことは大変光栄です。「慈悲の行動」は今大会のテーマであり理事長に就任して以来それをスローガンとして活動してまいりました。

国連は2015年、飢餓や貧困・差別・気候変動・環境問題などの問題に取り組むため、持続可能な開発目標(SDGs)を採択しました。このような世界規模の問題に取り組むには我々だけでは力が及びません。自然災害は地球規模で起こっており毎年多くの命が奪われています。日本では2011年3月11日、大規模な地震が起こりました。当時の世界中の仏教徒センターからの献身的な祈りと温かいご支援に対し心よりお礼を申し上げます。

世界には様々な人種や宗教があります。信仰は違っても、他人への慈しみ、思いやり敬う心という共通の価値観を持っています。仏教は慈しみと思いやりの心を育むことで知られており、人々の心と魂に光を注いできました。宗教を超えた「慈悲の行動」により世界の平和と調和を実現できるでしょう。恒久の世界平和と、皆様に仏の慈しみの光が注ぎます事をお祈りいたします。



スピーチの動画



③

①



④

②

文化交流

9日正午ごろからは、世界大会参加者や各青年会僧侶を対象とした多彩な仏教イベントが、全日仏青主催のもと大本山總持寺の三松閣を中心に催されました。

精進料理ブース

三松閣前には精進料理ブースが設けられました。ピザ窯付きのキッチンカーでピザ職人が焼き上げた、動物性たんぱく質を使わないロータスピザを開発したのはピザレストラン「Pizza D's」。監修は、「週末禅僧ごはん」の著者としてもなじみの吉村昇洋師、レシピは都内有名店で修行を積んだ和食の料理人、中村拓登氏が担当されました。他にも、名店「麵屋武蔵」監修、角切りにした秋野菜がたっぷり入った精進ラーメン、化学調味料を一切用いていない、全国のカレー好き僧侶が考案した、ほとけさまのや



⑤



⑥



⑦



⑧



【写真説明】

- ①にぎわいを見せる各ブース
- ②ダルマに絵付けする海外仏教者
- ③盛況だった精進ラーメン
- ④祈禱を行う全曹青ブース
- ⑤ピザのキッチンカーには行列が
- ⑥袈裟風エプロンでカレーを振る舞う僧侶
- ⑦ゆるキャラも参加
- ⑧英語解説もついた絵解き

全曹青では福島県白河市のダルマを用いたダルマ絵付けのブースを設けました。訪れた人にダルマの顔に絵付けをしてもらい、そのダルマを祭壇に祀って祈願法要を行うものでした。海外の仏教者は、思い思いにダルマの顔に絵付けをしたり、禅宗の祖師である達磨大師が日本でダルマという文化として根付いているという解説を熱心に聞いたり、興味津々の様子でした。

三松閣1階には全日仏青加盟団体がそれぞれブースを出展しました。写経などの体験や、精進柿の葉寿司などの提供、各宗派を紹介する展示など、それぞれが趣向を凝らし、多くの方が足を止めにぎわいを見せていました。また、日本語の解説の後に英語の解説を付けたり、外国語表記の看板を用意するなど、海外からの参加者への配慮が随所に見られました。

全日仏青加盟団体ブース

さしい精進カレーなどが無料で振る舞われました。どのブースも人気が高く、昼時には長蛇の列ができ、ここでもしか食べられない精進料理に舌鼓を打っていました。



共鳴



③

①

②

Jun Kano

Jun Ka

仏教音楽祭

音楽を通じて、世界平和を祈る仏教音楽祭「流音月聲」が、11月10日(土)、大本山總持寺の大祖堂を会場として開催されました。13時から、国際的に活躍されているピアノ・オペラ歌手である、西川悟平氏によるピアノ&トーク、奉納コンサートが行われました。大祖堂天蓋の下に設置されたグラインドピアノを奏でる西川氏の旋律と語らいに、1,000人を超える聴衆の歓喜の拍手は止みませんでした。

休憩を挟み、15時からは宗派を超えた祈りの音色が大祖堂に響き渡りました。日本音楽の原点ともいえる声明や、法螺やご詠歌といった仏教音楽、そして、三重県曹洞宗青年会・和太鼓集団「鼓司」の迫力ある演奏がなされました。友情出演として早乙女太一氏による舞踊もありました。

最後には、出演者が勢揃いし全日仏青理事長を務める倉島会長の拳経で、般若心経を全員で読経しました。大祖堂に集まった人々が心を一つにした読経は、平和祈念の音色として、世界の隅々まで響き渡っていると感じました。

えびす大黒による 音楽ワークショップ&奉納演奏

11月10日の午前10時から12時半まで、仏殿前では太鼓芸能集団「鼓童」で18年間叩



⑤

④



8



6



9



7

【写真説明】

- ①と②最後に出演者が勢揃い
- ③早乙女太一氏による舞踊
- ④西川悟平氏のトーク
- ⑤「鼓司」の演奏
- ⑥般若心経の読経
- ⑦陽介氏(右)と梶原徹也氏(左)
- ⑧大盛況だった映画完成試写会
- ⑨子供たちとWSを楽しむ梶原氏

き続けた和太鼓奏者・陽介氏と、元ザ・ブルーハーツのドラマー・梶原徹也氏による音楽ユニット「えびす大黒」による音楽ワークショップと奉納演奏が開催されました。

まずワークショップでは、開始と同時に親子連れが続々集まり、用意していた敷物はたちまち満席に。ポリバケツを太鼓の胴の部分に見立て、バケツの縁をビニールテープで覆って叩く面を作る作業を親子でしていただきました。できあがった太鼓を持ち全員で輪になり、三三七拍子や自由に叩く乱れ打ち、その後は芝生を走り回って叩くなど全身を使った音楽体験に子ども達は満面の笑顔を浮かべていました。

次の奉納演奏は、午前11時半から同じく仏殿前で開催されました。梶原氏の激しいドラムと陽介氏の鬼気迫る和太鼓演奏の共演から始まり、息のあった1音1音が会場の空気を震わせていました。お二人の演奏だけでも見るものを圧倒するパフォーマンスでしたが、その後宗派を超えた青年僧のグループが加わり、真言宗豊山太鼓と青年

僧、そして会場の皆様と一緒に般若心経を読経しました。和太鼓・ドラム・祈祷太鼓が一体となり、リズムに乗った般若心経の読経は、世界平和への祈りとして会場に満ちあふれ、盛大な拍手が送られました。

**映画『典座—TENZO—』
完成試写会開催**

全曹青が今期製作してきた映画が完成し、9日・10日の両日、大本山總持寺三松閣1階伝道室にて完成試写会を行いました。

9日は、世界大会参加者並びに、各青年会僧侶向けに上映を行いました。そして10日は、一般来場者にも広く案内をし、伝道室が人であふれるほど沢山の皆さんに鑑賞していただきました。両日とも上映後は大きな拍手が響き、それぞれの心に残るものがあったと感じました。

今回の映画に対し、多くのご協賛をいただき誠に有難うございました。また、試写会では多くの方にアンケートにご協力をいただきました。皆様からいただいた貴重なご意見の元に、今後国際映画祭への出品を行い、劇場公開を含めた展開を検討していきます。皆様の目にもふれるまでには、もう少し時間を頂戴いたしますが、これからも映画『典座—TENZO—』の情報発信をさせていただきますので、乞うご期待下さい。



①



③



②



④

各種の仏教体験イベント

11月10日(土)、大本山總持寺唐門前ロータリーでは、仏教体験コーナー「Buddhist Good Marshie」と題した、各宗派の青年僧による仏教体験コーナーが開催されました。

前日の雨が心配されましたが、当日は青空も見える天気となり、朝から多くの方が来場されました。皆様、様々なブースに立ち寄り、楽しく仏教体験をしておられました。全曹青は引き続き、ダルマの絵付けを行い、前日と合わせて502人という多くの方々に参加していただきました。

また三松閣前では、昨日に引き続き精進料理ブースが大賑わいでした。全曹青の青年僧も仕込みや調理を手伝った精進ラーメ

ンも長蛇の列ができ、息つく暇もないほど大盛況でした。

その他、紙コップを使ったワークショップやチャリティーカーレー、全日仏青監修出版物の完成記念販売と写真展など、大本山總持寺で1日楽しめる内容が盛りだくさんでした。来場された多くの方が仏さまと出会った1日となったことと思います。

お寺でスポーツ！

大駐車場では、東京オリンピック2020の正式種目となる3人制バスケットボール、3×3(スリー・バイ・スリー)が開催されました。特設コートに向こうには三松閣の屋根が顔をのぞかせるという特殊な空間の中で、熱のこもった試合が繰り

広げられました。

スポーツを通してお寺を開放したこのイベントに、選手も観客も楽しんでいる様子でした。全曹青からも有志によるチームが編成され、特別試合を行いました。



世界大会の各種イベントのスライドショー用QRコードです。画像で大会の様子をお楽しみいただけます。

【写真説明】

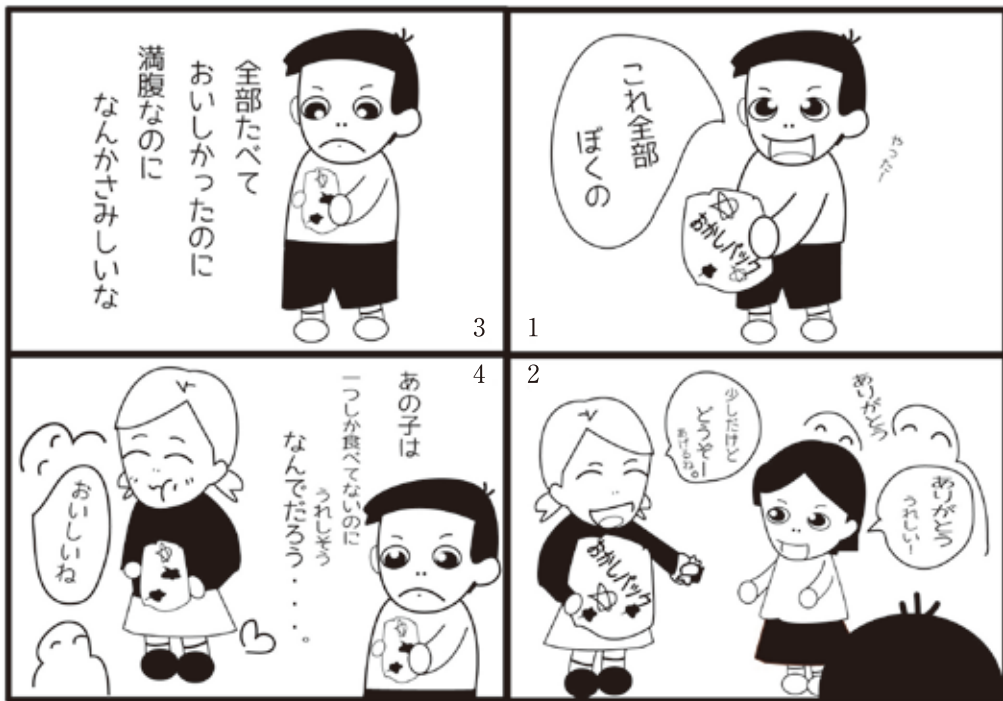
- ①～②藤本美貴さんによる青空ヨガ
- ③パラリンピック正式種目のポッチャを体験
- ④全曹青チームも一生懸命
- ⑤～⑦各種仏教イベントも大盛況
- ⑧SDGsをテーマに開催されたシンポジウム
- ⑨式典後の記念撮影



心理学で読み解く

お経の話

心理学的視点から読み解くお経の言葉。今号では食らい心である「布施」、他者に寄り添う心である「同事」について考えました。



マンガ作成／大分県別府市 板井佳寿二

心が豊かになる「布施」のヒミツ

修証義 第四章 第二十一節

其布施というは食らざるなり、

我物に非ざれども

布施を障えざる道理あり

大川の解釈

皆さんはこれまで「寄付・募

る場面で何かを「与えること」の意です。

金」、または「ボランティア活動」に触れたことはありませんか。震災や台風等の被災地への救済活動や、身近なところでは、家庭内の不用品を持ち寄り再販する「チャリティーバザー」も学校への寄付活動のひとつです。

仏教の教えでは、さらにこれらの行為を「見返りを求めず、自ら喜んで、清らかに行う」と説いていますが、「与える」と聞くと「自分の何かを犠牲にしなければいけない」と考える人もいるかもしれません。でも、今回はそんな心配を吹き飛ばすような面白い心理学の科学的な研究をご紹介します！

布施とは他人に金銭や衣服・食料などの財を施すこと、相手の利益となるような教えを説くこと、または災難などに遭っている者を慰めてその恐怖心を除くことなど、あらゆる

まず、2つの実験グループに対し、朝に500円程度のお小遣いを与えて、その日の



大川千秋 プロフィール

MINERVA CONSOLEの代表、楽天株式会社エンプロイーエンゲージメント課組織開発コンサルタント。個々が持つ価値や強みのかけ算を大切に、ポジティブ心理学や脳科学をベースに個や組織のよりよい「生き方」や幸せな「あり方」を開発・実践している。

夕方までに使い切るように指示を与えました。その後、1日の終わりに「お金の使い道」と「幸福感」を聞いたところ、お小遣いを「他人のために使った人々」は「自分のために使った人々」よりも明らかに朝に比べて幸福感が高まっていました。具体的には小さなプレゼントを買ったり、募金をした。与える額の大きさではなく、誰に使うか、が幸福感アップのキーだということがわかりました。この研究は、先進国・途上国のどちらで行っても同様の結果となり、個人の収入額にかかわらず「チャリティー」に寄付することは、家庭の所得を2倍にするのと同じくらい幸福度に貢献していた」という結果も明らかになりました。「与えるパワー」、驚きですね。

お金やモノは与えればなくなってしまうですが、その行為を行う「私たちの心」はむしろ与えるほどに豊かになっていきます。小さな親切や思いやりが、大きな幸せの渦に繋がると素敵ですね。さあ、皆さんも今日から1つ、誰かに何かを与えてみませんか？



相手と同じ気持ちになる「同事」

修証義 第四章 第二十四節

同事どうじというは不違ふいなり、

自じにも不違ふいなり、侘たにも不違ふいなり

櫻井的解釈

人間関係において「共感は大切」と思っている人は多いと思います。一方で同時に、こうも思っていないかもしれません。自分とは違う考え方の人に共感することは難しい。

実は「共感」には2つの種類があります。その違いを知り、使い分けられると、自分とは違う考えの人とでも上手に関われるようになるのです。

1つ目は自分目線での共感。相手の考えに対して「私もそう思う」という気持ちです。これが一般的に「共感」と言われて

想像するものかと思えます。もう1つが相手目線での共感。相手の考えや気持ちを自分も同じように感じようとする気持ちです。

例えば、あなたの友だちが大切な人を亡くして、1年経ってもまだ落ち込んでいます。あなたは「まだ落ち込んでるんだな」「過去ばかり考えても仕方ないのにな」と思ってもいいかもしれません。

また、あなたの子どもが、ご飯の時間になってもまだ遊びたいと言って食卓に来ません。あなたは「もう時間だから早く来なさい!」と言いたいでしょう。

これは、どちらも自分目線では共感できない場面です。でも、こんな時でも相手目線での共感ができるのです。相手の気持ちを同じように感じようとするのです。

人とのやり取りの中で、「私もそう思う!」と共感ができる時は問題ないでしょう。でも、もし相手が深く落ち込んでいる時や、すごく大切なことに悩んでいる時には、相手の気持ちを同じように感じようとしてみてほしいのです。

そんな風にしつくり寄り添い、共感した上で、あなたの意見やアドバイスをそっとしてみる。すると、相手の心に小さな変化が起こるかもしれません。



櫻井将 プロフィール

エール代表取締役。心理学・脳神経科学等をベースとした、人が幸せに働くコミュニケーションを大企業に届けている。その傍ら慶應義塾大学大学院にて研究員としてコミュニケーションの研究を行う。また保育士の資格も保有。

レポート全曹青

第7回 つるみ夢ひろば in 總持寺



11月3日(土)、「第7回つるみ夢ひろば in 總持寺」が開催されました。このイベントは地域住民と鶴見大学、大本山總持寺による実行委員会が主催しており、「横浜・鶴見の文化に親しみ、東日本大震災被災地との絆を深める」ことを目的として発災の年より継続して開催されています。

午前10時の開場から程なくして参道は人でいっぱい。能登物産展や東北特産品など約80の模擬店が並ぶ中で全曹青は「ダルマさま絵付け体験コーナー」として、被災地である福島県双葉町のダルマを手本として絵付け体験を行いました。顔を描き、背中に願い事を書き込んで持ち帰る内容に大勢のご家族連れが集まりました。順番待ちの盛況が続き、開始2時間で準備した120個のダルマがなくなるほどでした。

また、ほとけさまぬり絵では仏教に親しんでいただきました。終了の午後3時まで参道の人波は途切れず、多くの人が復興への想いを新たにしました。

文／広報副委員長 織田秀道

味来食堂 in 神奈川 精進料理への 関心を実感



12月15日(土)、横浜市の鶴見大学で「味来食堂」僧食を学ぼう」が行われました。今回は12人の方々が参加されました。

4人の講師が考えたメニューは「さつまいも御飯」「湯葉のアボガド包み揚げ」「アスパラとインゲンの胡麻衣」「さつまいものニョッキ」味噌ソースと大葉ソース」「炙り茸と小松菜のお吸い物」「二色のストロベリームース」です。参加された方は丁寧な作り方の説明に耳を傾け、熱心に調理する講師陣の手元を覗き込んでいました。

参加された方に感想を伺ったところ、「あちこちの精進料理教室に参加しているが、ここのおすまじは本当に美味しい。昆布の味がうまく定まらないことが多いのだが、塩梅のつけ方が上手なのだと思う。とても参考になる」とのお言葉をいただきました。

参加された方は休憩中でも講師に様々な質問をされていて、精進料理への並々ならぬ関心の高さを感じました。最後は皆さん自身で作った精進料理を静かに味わい、満足そうな様子でした。

文／広報委員 田ノ口太悟



ヨガ×坐禅

108人108回太陽礼拝

全曹青・YMCメデイカルトレーナーズスクール共催



12月15日(土)、東京グランドホテルで全曹青・YMCメデイカルトレーナーズスクール共催「108人108回太陽礼拝」が行われました。

同スクールの佐藤ゴウ講師のかけ声と、全曹青の青年僧たちの木魚のリズム、鐘の音、朗々と響く読経に合わせて100人弱の参加者たちが「太陽礼拝」に取り組みました。太陽礼拝はいわゆる「五体投地」に、さまざまなヨガのポーズを組み合わせたものとなっていて、一度の礼拝を終えるのに30秒ほどかかります。ゆっくりとはしていませんが運動量も多く、取材した広報委員も試しに何度かやってみたところ、すぐに息が切れ、体のふしぶしが痛みました。普段は使わない筋肉に負荷がかかっている印象でした。

2時間近くをかけ、108回を終える頃には皆さん汗びっしょりでしたが、清々しい顔でお互いの達成を喜び合いました。

その後は青年僧の指導のもと坐禅体験を行いました。ことのほか自分からすすんで警策を受ける方が多く、静寂な会場に、ピシリピシリと澄んだ音が響きました。

文／広報委員 田ノ口太悟

加盟団体 活動レポート

第43回曹洞宗青年会

東北地方集会山形大会

山形曹洞宗青年会50周年記念大会

平成30年11月12日(月)、170人の会員、関係者また約700人の一般市民にご参加いただき開催しました。「メトロポリタン山形」で記念式典を開催し、大会実行委員長

の絡子が無著哲哉山形曹洞宗青年会(以下山曹青)会長から東北地区曹洞宗青年会連絡協議会会長深瀬清光師の手に戻り、次期開催県である曹洞宗福島県青年会に伝達されました。

その後、会場を「山形テルサホール」に移し第一部「思いをつなげる国際ボランティア」と題し、公益社団法人シャンティ国際ボランティア会の山室仁子先生に講演をいただきました。その中で、山曹青創立50周年記念事業の一つとして「ミヤマの子ども達に学校を贈ろうプロジェクト」があり、平成29年に無事に校舎を贈呈させていただいた際の、その学校や子ども達の様子も併せてお話いただきました。

第2部は「東儀秀樹・溝口肇コンサート」を開催しました。雅楽は世界最古のオーケストラと言われています。日本の伝統音楽と西洋音楽で使われる弦楽器のチェロとのコラボレーションは、格別なものでありました。遙か昔から現代に伝えられている音楽が、西洋と融合し、たくさんの方々へ届き、聴いて下さった方々もきっと楽しんでいただけたのではないかと思います。今大会の無事円成にご加担・ご尽力賜りました皆様に心より御礼申し上げます。

文／山形曹洞宗青年会会長
無著哲哉





第41回中国曹洞宗青年会鳥取大会

平成30年11月6日(火)、鳥取県米子市「皆生グランドホテル天水」で第41回中国曹洞宗青年会鳥取大会を開催いたしました。大会テーマに「伝える」〜コトバのちから〜」を掲げ、伝えるとはどういうことか。もう少し思いを上手に伝えるにはどうすればいいだろうか、大会を通して研鑽いたしました。

講演にシリーズ累計発行120万部を突破した『伝える方が9割』の著者でコピーライター「佐々木圭一先生を迎え、様々な切り口から「伝える」技術を学びました。佐々木先生の実践的で実用的、そしてテンポの良い講演に会場は大いに盛り上がりました。

続いての企画では、「伝えたい 心に響くいい言葉」と称し、事前に管区内会員から応募いただいた130の言葉に込められた意味、そして言葉に込められた思いを参加者全体で共有し、自坊の本堂、伝道掲示板での活用に努めました。

最後に参加者全員に大会ポスターを配布し、このポスターの広がりと共に管区内に大会テーマである「伝える」ことの大切さも広がればと願いを込め、鳥取大会は閉会いたしました。「伝える方はセンスではない。伝え方は誰にでも学ぶことができる」。大会を通してそれに気づけたことが一番の収

穫でした。

文／曹洞宗鳥取県青年会大会実行委員長
門脇俊宏

第42回東海管区曹洞宗青年会大会

平成30年11月12日(月)、第42回東海管区曹洞宗青年会大会を開催しました。全曹青からは倉島会長、原副会長、菅原副会長が参加しました。管区内加盟各曹青からは会長をはじめ、多くの会員が参加し、無事に円成することができました。

管区大会に曹洞宗岐阜県宗務所主催の布教研修会を併催し、寺院・寺族合わせて120名を超える参加をいただきました。今回は寺院関係者のみの参加という点を生

かし、寺院の直面している問題と未来を考えることを目的とし、「脚下照顧〜今を生きる僧侶として〜」をテーマとし、第1部に恐山院代・福井県霊泉寺住職の南直哉老師を講師にお招きし、講演をいただきました。現状と未来を南老師独特の切り口でご講演いただき、よい研鑽を積むことができました。

第2部は倉島会長と南老師の対談形式の講演を行い、南老師に青年僧の思いをぶつけ、我々の進むべき道を考えるきっかけをいただきました。この大会で得たものから、曹洞宗岐阜県青年会のみならず、東海管区、全曹青とともに今を生きる青年僧の在り方を考えていけたらと思います。

文／曹洞宗岐阜県青年会大会事務局局長
小島泰寛





第29回WFB世界仏教徒会議期間中の11月6日、タイ、台湾、マレーシアなど世界各国から執行役員が集う会議において世界仏教徒青年連盟(以下WFBY)会長選出選挙が行われ、全曹青顧問の村山博雅師が立候補し、満場一致で新会長に任命されました。日本人並びに大乘仏教圏からの会長就任は史上初の快挙となります。

日本・大乘仏教圏から WFBY新会長が初選出 全国曹洞宗青年会顧問・村山博雅師が就任!



これまでWFBYでは、様々なかたち、言語、文化による仏教実践を通じて、各国加盟団体の青年仏教徒たちがお互いを理解し、国を超えた交流を深めてまいりました。長年のパートナーである全日仏青は、その日本センターとして活動の運営ばかりではなく、日本仏教の伝統を守りながら次の世代や現代社会に向けた布教のアイデアやアプローチにおいて国内外の青年仏教徒に模範を示してまいりました。

今回の会長就任は国際交流を通じた青年仏教徒の人材育成に代表されるように、日本仏教が国際社会・仏教界に果たす役割・発展への期待が益々大きくなっていることの流れではないかと感じています。

また、「マインドフルネス」が世界的な広がりを見せるように、世界における仏教の基本はお釈迦様と瞑想です。この流れともっとも親和性が高い、日本仏教における宗派は禅宗です。

日本に対する期待の高まりとともに、「禅」の国際的な人気とも相まって、日本の「禅」が国際的に高い感心を集めています。その流れを受け止める日本の伝統仏教団体が今こそ必要とされています。

今後2年間、村山新会長のもとでのWFBY体制を国内からサポートしていきます。WFBY事業を通じて宗派・地域の垣根を超えた活動が、曹洞宗の更なる発展と、新たな大衆教化の接点を創出することを期待しています。

御礼

このたびの世界大会開催にあたり、国内メイン行事であった11月9日、大本山總持寺での世界平和祈願法要並びに記念式典には、全日仏青の加盟団体から120人あまりの会員にご出席いただきました。特に全曹青からは約70人に参加いただき、多方面において花を添えていただき、当行事が無事円成できましたこと、心より御礼申し上げます。

また、翌10日に世界大会開催記念事業として開催された全日仏青全国大会では、全曹青をはじめ加盟団体の会員ならびに協賛・協力企業の関係者など計700人がスタッフとして参加し、音楽祭来場者1,000人を含め、5,000人もの方々が来場された大規模な大会となりました。

今大会を通じて、寺院の新しい可能性を「仏教×SDGs×音楽」という形で示すことができたのは、偏に大本山總持寺様、全日本仏教会様、そして全国の御寺院様の多大なるご理解とご協力の賜物であると存じ、衷心より御礼申し上げます。また、沢山の企業や団体からご後援・ご協力・ご協賛いただき、誠にありがとうございました。

文／全日仏青特別委員会事務局局長 内藤宏信



ご後援・ご協力・ご協賛を
いただいた企業・団体をご
紹介するQRコードです。

全国曹洞宗青年会の活動は皆さまの賛助費に支えられております。
この度もご協力いただき誠に有難うございました。

映画『典座—TENZO—』協賛金感謝録

◆東京都

6 光寶寺 様
256 妙全院 様
333 雲慶院 様
374 善福寺 様

◆埼玉県 1

161 建福寺 様

◆埼玉県 2

207 蓮光寺 様

◆群馬県

271 雲門寺 様
297 福厳寺 様

◆千葉県

千葉県曹洞宗青年会 様

◆山梨県

280 円通院 様
362 薬王寺 様
富田重利 様
堀内智恵 様
富田克也 様
株式会社さくら様

◆静岡県 1

463 栄昌寺 様

◆静岡県 2

251 信光寺 様

◆静岡県 3

1273 東林寺 様
静岡第三同志会 様

◆愛知県 1

287 向陽寺 様
愛知県第一曹洞宗青年会 様

◆愛知県 2

782 天桂院 様

◆愛知県 3

431 報恩寺 様
曹洞宗愛知県
第三宗務所青年会 様

◆岐阜県

15 東林寺 様
143 東門寺 様
162 清楽寺 様

◆三重県 1

37 四天王寺 様
三重県曹洞宗青年会 様

◆滋賀県

178 洞源寺 様

◆京都府

222 久昌寺 様

◆大阪府

98 吉祥院 様

◆兵庫県 1

370 明善寺 様

◆兵庫県 2

221 永源寺 様

◆岡山県

59 観泉寺 様

◆広島県

86 西金寺 様

◆鳥取県

58 正壽寺 様
163 雲光寺 様
168 聖福寺 様
182 東光寺 様
189 常福寺 様
曹洞宗鳥取県青年会 様

◆島根県 2

14 宗見寺 様
54 雲松寺 様
140 法藏寺 様
199 妙樂寺 様

◆愛媛県

159 寶珠寺 様

◆大分県

6 玄興院 様

◆長崎県 1

38 大雄寺 様

◆長崎県 2

164 江東寺 様

◆佐賀県

194 普恩寺 様

◆熊本県 2

90 明榮寺 様
107 観音寺 様
122 國照寺 様
観音寺佛教婦人会 様

◆宮崎県

6 祐國寺 様
41 光徳寺 様

◆長野県 1

328 泉洞寺 様
337 龍洞院 様

◆長野県 2

419 宗徳寺 様

◆石川県

17 長久寺 様

◆新潟県 1

330 福厳寺 様
335 観音寺 様
479 槻岡寺 様
485 長安寺 様
508 大龍院 様

◆新潟県 2

716 東光寺 様

◆新潟県 3

530 花榮寺 様

◆福島県

41 石雲寺 様
461 正法寺 様

◆宮城県

212 祥雲寺 様
281 光明寺 様
365 大慈寺 様
465 松岩寺 様

◆岩手県

262 龍昌寺 様

◆青森県

22 恵林寺 様
101 聖福寺 様
185 観音寺 様

◆山形県 1

90 無量寺 様

◆山形県 2

285 泉高院 様

◆山形県 3

622 光星寺 様

◆秋田県

220 雲巖寺 様
306 洞雲寺 様

◆北海道 1

90 含笑寺 様

◆北海道 2

128 大安寺 様

インターネット 受付分

◆東京都

谷内栄樹 様
帆足宜隆 様

◆山梨県

米山真由美 様

◆神奈川県

NORIKIYO 様

◆兵庫県

井上敬太 様

◆福島県

403 大徳寺 様

◆北海道 3

199 祥雲寺 様

特別協賛

275 耕雲院 様
(山梨県)

86 大覚寺 様
(北海道 1)

広報誌『SOUSEI』183号に掲載致しました、映画『典座—TENZO—』協賛金感謝録に未掲載の方々がいらっしゃいました。映画に対する心温まるご協賛を頂戴したにも関わらず、不手際があり大変申し訳ございませんでした。関係各位には大変ご迷惑をお掛け致しました事、心よりお詫び申し上げます。尚、未掲載となってしまったの方々については、今号において掲載いたしております。

追悼

平成30年12月12日、全国曹洞宗青年会第8期会長 伊藤道宣老師がご遷化されました。伊藤師は、全曹青発足15周年を記念して「SOUSEI」の前身である「曹青通信」の復刻版『好堅樹』を発行されました。

巻頭文の中で「次代」ではなく、「時代」を担う全曹青活動を展開していこうと述べておられます。私たちも新しい「時代」に向けて、この言葉を心にとどめて行動してまいりたいと思います。

謹んで哀悼の意を表します。

全国曹洞宗青年会

賛助費浄納御芳名簿

平成30年10月1日～平成31年1月20日取扱い分

◆東京都

6 光寶寺 様
18 大泉寺 様
149 松月院 様
171 高岩寺 様
177 清巖寺 様
232 薬師寺 様
256 妙全院 様
327 新福寺 様
333 雲慶院 様
374 善福寺 様

◆神奈川県2

77 龍寶寺 様
124 報恩寺 様

◆神奈川県

中野東禅 様

◆埼玉県2

331 曹源寺 様
336 永福寺 様

◆群馬県

166 光性寺 様
194 善宗寺 様
311 泉通寺 様
315 利濟寺 様

◆栃木県

51 豊栖院 様
66 芳全寺 様
175 本光寺 様

◆茨城県

57 常安寺 様
135 醫王院 様
182 龍心寺 様
197 長龍寺 様

◆千葉県

2 宗胤寺 様
7 満蔵寺 様
22 廣壽寺 様

◆山梨県

280 円通院 様
286 広教寺 様

◆静岡県1

26 宝珠院 様
109 玉泉寺 様
216 泉龍寺 様
388 林叟院 様
464 正泉寺 様

◆静岡県2

325 海藏寺 様
334 清富寺 様
346 東大寺 様
362 福泉寺 様

◆静岡県3

608 養勝寺 様
832 善勝寺 様
989 観音寺 様

◆静岡県4

1177 禮雲寺 様

◆愛知県1

5 功德院 様
101 成福寺 様
158 秀傳寺 様
162 妙湖寺 様
287 向陽寺 様
313 長松寺 様
323 龍潭寺 様
341 一心寺 様
375 春江院 様
635 永澤寺 様

◆愛知県2

684 花井寺 様

◆愛知県3

431 報恩寺 様

◆岐阜県

38 最勝寺 様
127 増福寺 様
237 瑞巖寺 様

◆三重県1

35 弘善寺 様
36 法安寺 様
37 四天王寺 様
83 涼泉寺 様
113 神楽寺 様
144 福源寺 様
246 寶泉院 様
276 地藏院 様

◆三重県2

408 東正寺 様

◆京都府

236 善光寺 様
389 萬福寺 様

◆大阪府

26 天徳寺 様
98 吉祥院 様

◆和歌山県

52 宗應寺 様

◆兵庫県1

287 向榮寺 様
368 總寺院 様
399 醫王寺 様
413 吉祥寺 様

◆兵庫県2

188 興禅寺 様
217 長福寺 様
270 臨川寺 様

◆岡山県

1 円通寺 様

◆広島県

46 双照院 様
59 松寿寺 様
115 醫光寺 様

◆山口県

24 吉祥寺 様
72 真福寺 様

◆鳥取県

4 大義寺 様
58 正壽寺 様
139 養光院 様
151 安国寺 様
189 常福寺 様

◆島根県2

5 地福寺 様
50 妙岩寺 様
60 桐岳寺 様
63 龍覚寺 様
67 龍昌寺 様
70 完全寺 様
123 神宮寺 様
161 太林寺 様

◆愛媛県

146 興雲寺 様
164 城慶寺 様

◆長崎県1

38 大雄寺 様
47 薬王寺 様
78 宝泉寺 様

◆佐賀県

108 光明寺 様

◆長野県1

86 圓福寺 様
121 浄光庵 様
213 盛隆寺 様
330 興善寺 様
580 観音庵 様

◆長野県2

419 宗徳寺 様
491 龍勝寺 様

◆石川県

17 長久寺 様

◆富山県

26 徳城寺 様

◆新潟県1

311 大慈寺 様
389 雲居寺 様
393 曹源寺 様
496 長樂寺 様

◆新潟県4

69 永明寺 様

◆福島県

41 石雲寺 様
101 成林寺 様
110 龍徳寺 様
121 長泉寺 様
175 天澤寺 様
226 常隆寺 様
275 性源寺 様
401 常楽寺 様

◆宮城県

69 見松寺 様
113 繁昌院 様
177 珠光寺 様
212 祥雲寺 様
281 光明寺 様
308 洞仙寺 様
371 頼光寺 様
390 西光寺 様

◆岩手県

11 天昌寺 様
17 清水寺 様
21 恩流寺 様
186 大光寺 様

196 建高寺 様
262 龍昌寺 様

◆青森県

20 盛雲院 様
39 正法院 様
74 浮木寺 様
100 澄月寺 様
158 見性寺 様

◆山形県3

740 長應寺 様

◆秋田県

26 洞泉寺 様
76 藏堅寺 様
157 香積寺 様
174 満福寺 様
244 寶泉寺 様
246 福城寺 様
302 天昌寺 様
306 洞雲寺 様
321 鏡得寺 様
341 金浦寺 様

◆北海道1

90 含笑寺 様
96 観音寺 様
253 大慈寺 様
456 大昌寺 様
510 禅燈寺 様

◆北海道2

112 菩提寺 様
280 東光寺 様
454 大禅寺 様

インターネット
受付分

◆愛知県

永津貴大 様

◆島根県2

187 養善寺 様

ボランティア基金感謝録

千葉県 千葉県曹洞宗青年会 様
静岡県 泉龍寺 様
正医寺 様
三重県 四天王寺 様
鳥取県 吉祥院檀信徒 様
佐賀県 佐賀県曹洞宗青年会 様

新潟県 曹洞宗新潟県第四宗務所青壮年会 様
秋田県 秋田県曹洞宗青年会 様
北海道 北海道第三宗務所第二教区青年会 禅林会 様
札幌禅林青年会 様
第二教区道友会 様
照心会 様
北海道第三宗務所第一教区青年会 禅真会 様

全日仏青
特別委員会の
ごあいさつ

全曹青
real voice



委員 磯田辰哉

「頼まれ事は 試され事」。限られた時間の中で様々な事にチャレンジし、失敗を恐れずに自己の探究心を上げば、何物にも代え難い経験を築く事が出来る。そう考えて参加させていただきましたが、何の役に立つことも出来ず、周りの若い僧侶のパワーに唯々圧倒されながら過ごしました。

今回、全日仏青特別委員会に携わり培った経験を檀信徒、地域へ伝播し、更に自利を目指していく事が利他であることを再確認いたしました。良い経験をさせていただき、ありがとうございました。



委員 岩崎哲秀

熊本地震の現場で被災された方々への「想い」を胸に、宗教・宗派の違いを超えて宮司・神父・牧師・僧侶らが協働しとります。個々の信仰を尊重することで「調和」が生まれ出されるのは、全日仏青特別委員会も同じですばい！



委員 大山健治

山形曹洞宗青年会より参加させていただいております。アメリカ出身の私は英語ができるということで全日仏青特別委員会に呼んでいただけるようになりました。私が手伝えることは翻訳と通訳が主になっていますが、これからもできる限りは協力させていただきます。



委員 丸子道仁

奈良県曹洞宗青年会より参加させていただきます丸子道仁と申します。

全日仏青全国大会会計を担当しました。宗派を超えるだけでなく、団体、企業、個人が繋がることで成された大本山總持寺での全国大会。大きな可能性を感じました。残りの在籍期間も精一杯務めてまいります。



委員 吉川貴寛



和歌山県曹洞宗青年会から参加させていただきます。日本人初のWFBY会長が誕生する瞬間に立ち会えた事、世界の仏教徒と直接交流を持てた事など、貴重な経験をさせていただきご縁に感謝しております。有難うございます。

委員 榎本典暁

三重県第2宗務所より参加しております。全日本仏教青年会での活動により、国や宗派を超えた様々な経験、そして出会いをさせていただいております。「慈悲の行動」を念頭に、精一杯務めてまいります。



委員 森孝基



滋賀県曹洞宗青年会より参加させていただきます。11月の世界大会では、国と宗派を超えての仏教交流が盛大に挙行されました。先達より受け継いだご縁に深く感謝し「禅を世界へ、そして未来へ」後世に伝えるべく精進いたします。家族の理解あつての参加でした。ありがとうございます。

委員 栖川直道

大阪曹洞宗青年会より参加させていただきます。前期では、国際委員会に関わらせていただきましたが、今後、益々の国際化が進んでいく中、グローバルな全曹青に向けての一助となれば幸いです。



委員 大橋康道

東三河曹洞宗青年会から参加させていただきます大橋康道と申します。今期、日本で行われた世界大会に、全日仏青特別委員として携われたことを大変嬉しく思います。他の仏教国との交流への架け橋となるよう、今後も精一杯頑張っております。



連載



第6回

暴悪大笑

文と絵／愛知県 正壽寺寺族 早坂 宏香



「おまえは、どうしようもないな」
初めて拝観した十一面観音さまの背
後にある暴悪大笑面は、そう言って
私を笑い飛ばしました。

先日、滋賀県の渡岸寺さまにて国
宝の十一面観音像をお参りさせてい
ただきました。十一面観音さまのお
面の一つに暴悪大笑面というお面が
あります。このお面は、観音さまの
後頭部に収められており、後背や設
置場所の関係で普通は拝見すること
が叶わないのですが、渡岸寺さまで
は拝観させていただけるということ
で、とても楽しみにしていたのです。

さて、その2ヶ月ほど前、私は悪
化していた持病のため2週間ほど入
院をしておりました。

身動きが制限される入院生活を脱
し、退院後の養生期間も家族の支え
のおかげで順調に過ごし終えた頃
には、活動できることが嬉しくて飛び
跳ねるように日々を過ごしておりま
した。

私は、観音さまのお面はいろんな
ものをまとめて笑い飛ばしていらっ
しゃるんだらう、一緒に笑えるとい
いなと考えておりました。まさか自
分が笑い飛ばされるとはつゆほども
思わず。

よく思い返せば、少々浮かれすぎ
て、大切な事を見落としていそうで
す。そう思い始めると、途端に自分
が恥ずかしくなるのです。

そうして後ろめたさから視線を逸
らせた先には、なんともゆったりと
したお背中がありました。まるで意
気消沈した私を「大丈夫、また一歩
ずつ進もう」と励ましてくださって
いるようでした。

次にお参りする時は、どんな風に
笑ってくださいるのだろうか？必ずも
う一度お参りに伺いたい、そう決意
しお堂を辞したのでした。

合掌

平成31年度 「花まつりセット」頒布開始

全曹青では花まつりの普及促進を目指して「花まつりキャンペーン」を展開し、その一環として、花まつり普及促進パンフレット・甘茶・シール・ぬり絵ハガキを同封した「花まつりセット」の平成31年度版の頒布を開始しました。

法要や学校行事で花まつりへの理解を深める教化資料として使用するほか、ご自宅で甘茶を飲み、可愛らしいお釈迦様にぬり絵をする事で、世代を超えて花まつりについて考え、その教えに触れる機会を持っていただきたいと思います。

送っていただいたぬり絵ハガキは、それぞれに込められた想いと共に両大本山に奉納しております。また、抽選で記念品を差し上げています。

様々な場面で花まつり普及促進の一助となれば幸いです。詳細については、広報誌「SOUSEI」同封チラシ・全曹青公式HP「般若」をご覧ください。

文／総合企画委員長 日向真学



映画「典座―TENZO―」新ポスター完成！

青年僧侶のおすすめの1冊

村上春樹著
『約束された場所で』文藝春秋社



この本は小説家の村上春樹による、オウム真理教のかつての信者だった人々へのインタビュー集である。インタビューに応えた元信者は教団の末端にいた人々であり、地下鉄サリン事件や坂本弁護士一家殺害事件等の犯行には関与していない。

『結局のところ世の中のシステムに受け入れられない人、肌が合わない人、あるいはそこからはずき出された人、そういう人たちがオウムに入ってきているんです。僕はそういう人たちが好きです。世の中で普通にうまく暮らしている人たちよりは、彼らに対してのほうが親密さを感じます』

元信者たちは共通して「社会への違和感」を表明する。それはおそらくほとんどの人が、嫌だとは感じながらも適当な理由を与えて折り合いをつけているような、そういった種類のものだ。たとえば立派でも賢くもない大人たちへ

の失望、生きているという実感のなさからくる苛立ち、幼い頃に両親の離婚にみた人間の醜さ、果ては自己の精神世界を追求するのを許してくれない周囲との違和感だったりする。

しかし元信者は「違和感」について真剣に考える。普通の人々が簡単にやり過ごすような問題につまずき、拘泥し、とりつかれてしまう。その拘りが元信者を社会から異質なものにし、疎外感を感じさせる。

違和感を持つ人々に、私はどう答えるべきだろうか。悲しいのは、インタビューを受けた元信者の誰一人として、ブツダに興味を持ちながら既成仏教教団の存在に一瞥も与えていないことだ。私は違和感を感じている人々に無条件に「そういう人たちが好きです」と言えるだろうか。教条的な言葉や理屈が先に立ってしまわないか。

教祖が元信者に与えた言葉は、到底容認できないものだった。発する言葉の重みにはくれぐれも用心しなくてはいけない。そして、自分の腹の底から飾らずに言葉を吐き出すことができるだろうか。

文／広報委員 田ノ口太悟

表紙の話

「今回は生活雑貨品に紛れ込んだ(?) 仏さまを見つけて集合写真を撮りました。意外とお茶目な雑貨が多くて驚きました。世界中の人々に愛されている証拠でしょうか」

撮影者／PG 原依里